

参 考 資 料

1. 福井市の道路に関するアンケート調査

1. 調査の目的

福井市では、人口の減少や少子高齢化、厳しい財政事情等の問題を抱える中、「どのような観点を重視して、これからの道づくりを行っていくのがよいか」について検討を進めています。また、市が管理する道路は、2,000kmを超え、安全な道路を維持していくためには、これまで以上に効率的かつ計画的な取り組みが必要となっています。このような諸問題に対し、効果的な道路行政を進めるために、福井市道づくりビジョン（素案）を策定することとしました。

本調査は、今後の道づくりや、安全な道路を維持するための取り組みの方向性を探るための基礎資料とすることを目的として実施したものです。

2. 調査の内容

平成 21 年 8 月 14 日～平成 21 年 8 月 26 日

3. 調査の対象及び回収状況

本アンケート調査は、市内在住の 18 歳以上の方を対象に 3,000 人を無作為に抽出し、郵送による配布・回収方式で実施しています。

回収状況は、次の通りです。

| | |
|-------|----------|
| 配 布 数 | 3, 0 0 0 |
| 回 収 数 | 1, 4 5 3 |
| 回 収 率 | 4 8. 4 % |

あなた自身のことについて

問 1 : あなたの性別 (1つ選択)

表-1 性別

| | |
|-----|-----|
| 男性 | 651 |
| 女性 | 794 |
| 無回答 | 8 |

男性が 651 票で 45%、女性が 794 票で 54% という結果になりました。

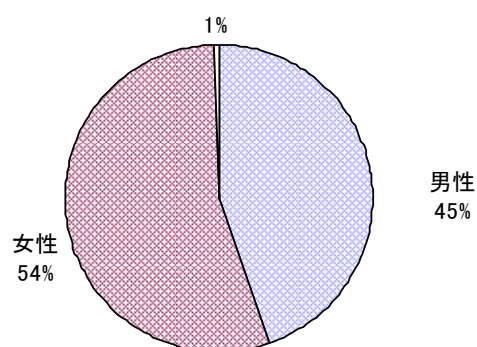


図-1 性別

問 2 : あなたの年齢 (1つ選択)

表-2 年代

| | |
|---------|-----|
| 18~29 歳 | 148 |
| 30~39 歳 | 202 |
| 40~49 歳 | 240 |
| 50~59 歳 | 272 |
| 60~69 歳 | 294 |
| 70 歳以上 | 291 |
| 無回答 | 6 |

若い年代の回答数が少なく、特に 18~29 歳の回答数は 148(10.2%)と低くなっています。

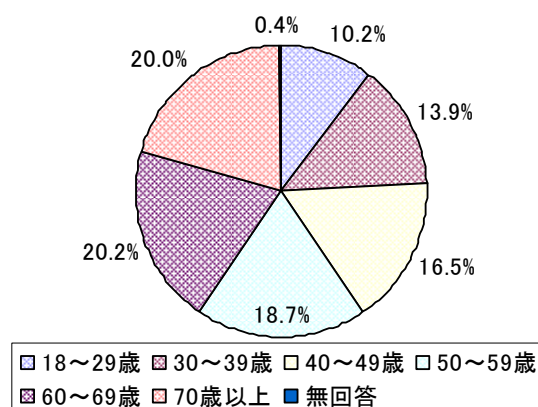


図-2 年代

問 3 : あなたの職業 (1つ選択)

表-3 職業

| | |
|-------------|-----|
| 自営業 | 141 |
| サラリーマン・公務員等 | 463 |
| アルバイト・パート | 178 |
| 主婦・主夫 | 229 |
| 学生 | 42 |
| 無職 | 303 |
| その他 | 80 |
| 無回答 | 17 |

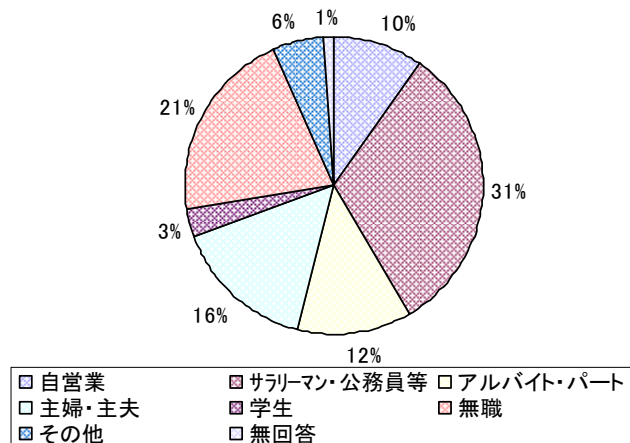


図-3 職業

問4：主な移動手段（複数選択）

表-4 主な利用手段

| | |
|--------|------|
| 自動車 | 1204 |
| 公共交通機関 | 197 |
| 自転車 | 407 |
| 徒歩 | 460 |
| その他 | 42 |
| 無回答 | 2 |

自動車利用が過半数を占め、歩行者・自転車が合わせて4割程度を占めています。公共交通利用が複数回答にもかかわらず、8.5%と利用が低くなっています。

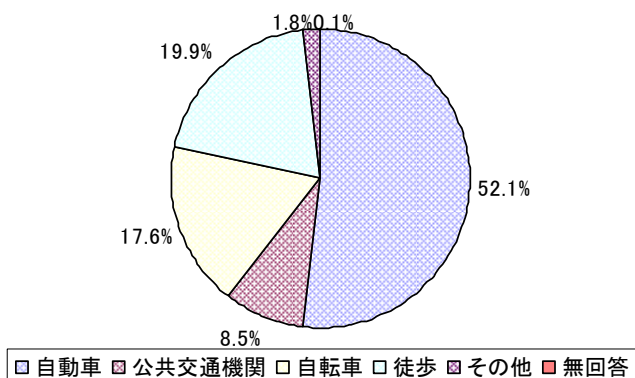


図-4 主な利用手段

問5：あなたのお住まいの地域（1つ選択）

表-5 回答者の居住地区

| ブロック | 地区名 | 回答数 | 構成比 | ブロック | 地区名 | 回答数 | 構成比 | |
|--------|--------|--------|------|------|--------|--------|------|------|
| あたご | 1.木田 | 65 | 4.5% | 光 | 28.安居 | 20 | 1.4% | |
| | 2.豊 | 70 | 4.8% | | 29.一光 | 0 | 0.0% | |
| | 3.足羽 | 32 | 2.2% | | 30.殿下 | 4 | 0.3% | |
| | 4.湊 | 45 | 3.1% | | 31.越廼 | 10 | 0.7% | |
| 不死鳥 | 5.春山 | 43 | 3.0% | | 32.清水西 | 19 | 1.3% | |
| | 6.宝永 | 32 | 2.2% | | 33.清水東 | 11 | 0.8% | |
| | 7.順化 | 19 | 1.3% | | 34.清水北 | 14 | 1.0% | |
| | 8.松本 | 68 | 4.7% | | 35.清水南 | 13 | 0.9% | |
| | 9.日之出 | 31 | 2.1% | | 川西 | 36.大安寺 | 7 | 0.5% |
| | 10.旭 | 35 | 2.4% | | | 37.国見 | 3 | 0.2% |
| | 11.日新 | 32 | 2.2% | | | 38.鶉 | 18 | 1.2% |
| みなみ | 12.清明 | 35 | 2.4% | | | 39.棗 | 13 | 0.9% |
| | 13.東安居 | 30 | 2.1% | | | 40.鷹巣 | 14 | 1.0% |
| | 14.社南 | 61 | 4.2% | | | 41.本郷 | 7 | 0.5% |
| | 15.社北 | 35 | 2.4% | | | 42.宮ノ下 | 6 | 0.4% |
| | 16.社西 | 32 | 2.2% | 足羽 | 43.酒生 | 24 | 1.7% | |
| | 17.麻生津 | 51 | 3.5% | | 44.一乗 | 7 | 0.5% | |
| あずま | 18.和田 | 49 | 3.4% | | 45.上文殊 | 17 | 1.2% | |
| | 19.円山 | 49 | 3.4% | | 46.文殊 | 18 | 1.2% | |
| | 20.啓蒙 | 45 | 3.1% | | 47.六条 | 13 | 0.9% | |
| | 21.岡保 | 16 | 1.1% | | 48.東郷 | 22 | 1.5% | |
| | 22.東藤島 | 29 | 2.0% | | 49.美山 | 27 | 1.9% | |
| | 九頭龍 | 23.西藤島 | 24 | 1.7% | 99.無回答 | 22 | 1.5% | |
| 24.中藤島 | | 61 | 4.2% | 合計 | 1,453 | 100.0% | | |
| 25.河合 | | 21 | 1.4% | | | | | |
| 26.森田 | | 60 | 4.1% | | | | | |
| 27.明新 | | 74 | 5.1% | | | | | |

どのような視点を優先して道づくりを行うことが大切かをお伺いします。

対象は“福井市の道路すべて”です。

問6：どの利用者の視点に立って道づくりを行うべきか。（優先度が高い番号を3つ選択）

（1）全体の傾向

自動車利用の視点が第1位とした回答者が497票で一番多く、歩行者・自転車を2位とした回答者が多い結果になっています。

また、1位を3点、2位を2点、3位を1点として優先度の割合を求めた結果（図-6-2）によると、歩行者優先の占める割合が30%で最も高く、次いで自動車が28%、公共交通が21%、自転車が20%という結果になり、自動車優先の道づくりを望む声が依然として高いことが観えます。

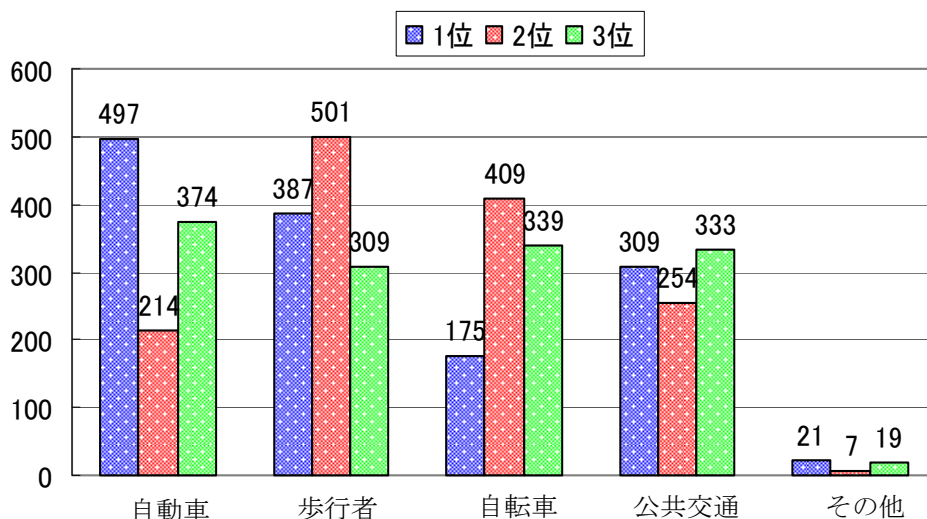


図-6-1 視点別優先順位

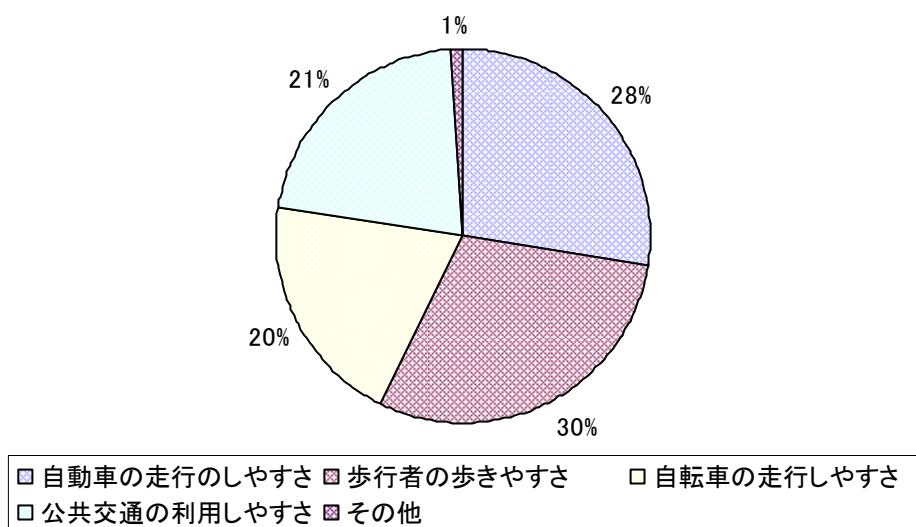


図-6-2 優先度の割合

問7：福井市の道づくりにおいて、特にどのような効果を期待しますか。（1つ選択）

（1）全体の傾向

「地域の活力を高める効果」及び「安全な暮らしを支える効果」が全体の4分の1ずつを占め、高い割合となっています。

一方、問6において、自動車交通を優先する傾向が見られましたが、「目的地に早く、快適にたどりつける効果」を選択した回答者は16%となっています。

表-7 期待する効果

| | |
|--------------------|-----|
| 目的地に早く、快適にたどりつける効果 | 231 |
| 地域の活力を高める効果 | 357 |
| 日常生活が便利になる効果 | 218 |
| 街並み景観を良くする効果 | 233 |
| 安全な暮らしを支える効果 | 328 |
| その他 | 34 |
| 無回答 | 52 |

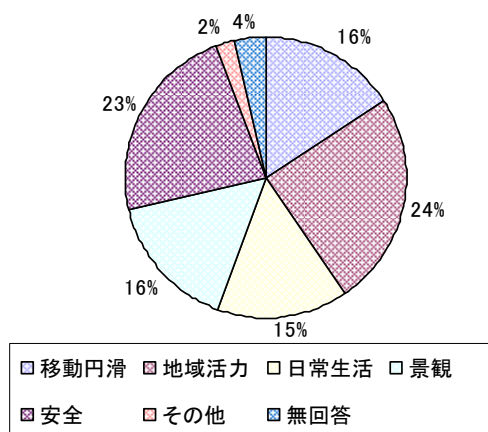


図-7 期待する効果

福井市の道路に対する、現在の満足度についてお伺いします。

対象は“あなたが普段お使いの福井市内の道路及び福井市内と他市町を結ぶ幹線道路”です。

問8：現在の福井市の道路の現状についてどのように感じているか。（1つ選択）

（1）全体の傾向

「量的には十分整備されているが、質的には整備されていない」が4割を占め、次いで「量的にも、質的にも、もう少し整備するべきである」が約3割を占めています。

「量的にも質的にも十分である」及び「量的にも質的にもまだまだ整備するべきである」については他の項目より低くなりました。

表-8 道路の現状評価

| | |
|-----------------------------|-----|
| 量的にも質的にも十分である | 189 |
| 量的には十分整備されているが、質的には整備されていない | 570 |
| 量的にも、質的にも、もう少し整備するべきである | 411 |
| 量的にも、質的にもまだまだ整備するべきである | 190 |
| その他 | 46 |
| 無回答 | 47 |

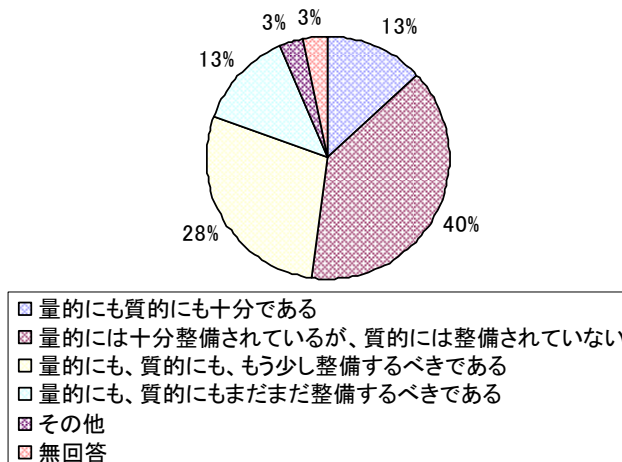


図-8 道路の現状評価

問9：福井市の道づくりにおいて、現在取り組んでいる具体的事業（例）について、事業ごとの満足度をお伺いします。（1つずつ選択）

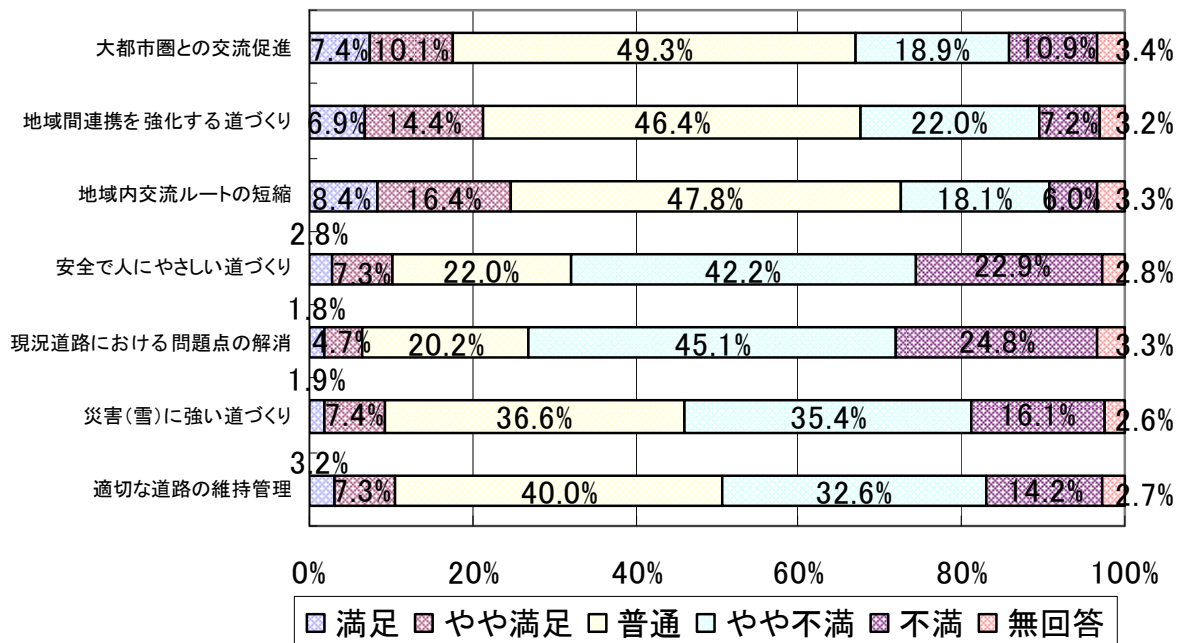
（1）全体の傾向

「現況道路における問題点の解消」及び「安全で人にやさしい道づくり」、「災害に強い道づくり」について、「不満」・「やや不満」と評価した回答者が5割を超えています。

「大都市圏との交流促進」、地域連携を強化する道づくり、「地域内交流ルート」の短縮については、「不満」・「やや不満」と評価した回答者が3割以下となっています。

表－9 具体的事業に対する満足度

| | 不満 | やや不満 | 普通 | やや満足 | 満足 | 無回答 |
|----------------|-----|------|-----|------|-----|-----|
| 大都市圏との交流促進 | 158 | 274 | 717 | 147 | 107 | 50 |
| 地域間連携を強化する道づくり | 105 | 319 | 674 | 209 | 100 | 46 |
| 地域内交流ルート | 87 | 263 | 694 | 238 | 122 | 49 |
| 安全で人にやさしい道づくり | 333 | 613 | 319 | 106 | 41 | 40 |
| 現況道路における問題点の解消 | 360 | 656 | 294 | 69 | 26 | 48 |
| 災害(雪)に強い道づくり | 234 | 515 | 532 | 107 | 27 | 38 |
| 適切な道路の維持管理 | 207 | 473 | 581 | 106 | 47 | 39 |



図－9 具体的事業に対する満足度（構成比）（%）

福井市の道づくりを進めるにあたって、今後、重要な視点について伺います。

対象は“あなたが普段お使いの福井市内の道路及び福井市内と他市町を結ぶ幹線道路”です。

問10：今後重点的かつ集中的に取り組むべき具体的事業（例）について、事業ごとの重要度をお伺いします。（1つずつ選択）

（1）全体の傾向

全体的に「余り重要でない」・「重要でない」と評価した回答者は少なくなっています。

問9で不満の少なかった「大都市圏との交流促進」、「地域間連携する道づくり」、「地域内交流ルートの短縮」の重要度は低くなっています。

上記3項目については、問9を含め、「普通」と評価されている割合が高くなっています。

表-10 具体的事業に対する重要度

| | 重要でない | 余り重要でない | 普通 | やや重要 | 重要 | 無回答 |
|----------------|-------|---------|-----|------|-----|-----|
| 大都市圏との交流促進 | 63 | 198 | 529 | 304 | 280 | 79 |
| 地域間連携を強化する道づくり | 32 | 115 | 559 | 400 | 273 | 74 |
| 地域内交流ルートの短縮 | 35 | 85 | 652 | 376 | 236 | 69 |
| 安全で人にやさしい道づくり | 22 | 47 | 202 | 459 | 659 | 64 |
| 現況道路における問題点の解消 | 19 | 36 | 158 | 447 | 727 | 66 |
| 災害(雪)に強い道づくり | 13 | 31 | 267 | 429 | 647 | 66 |
| 適切な道路の維持管理 | 11 | 34 | 355 | 463 | 520 | 70 |

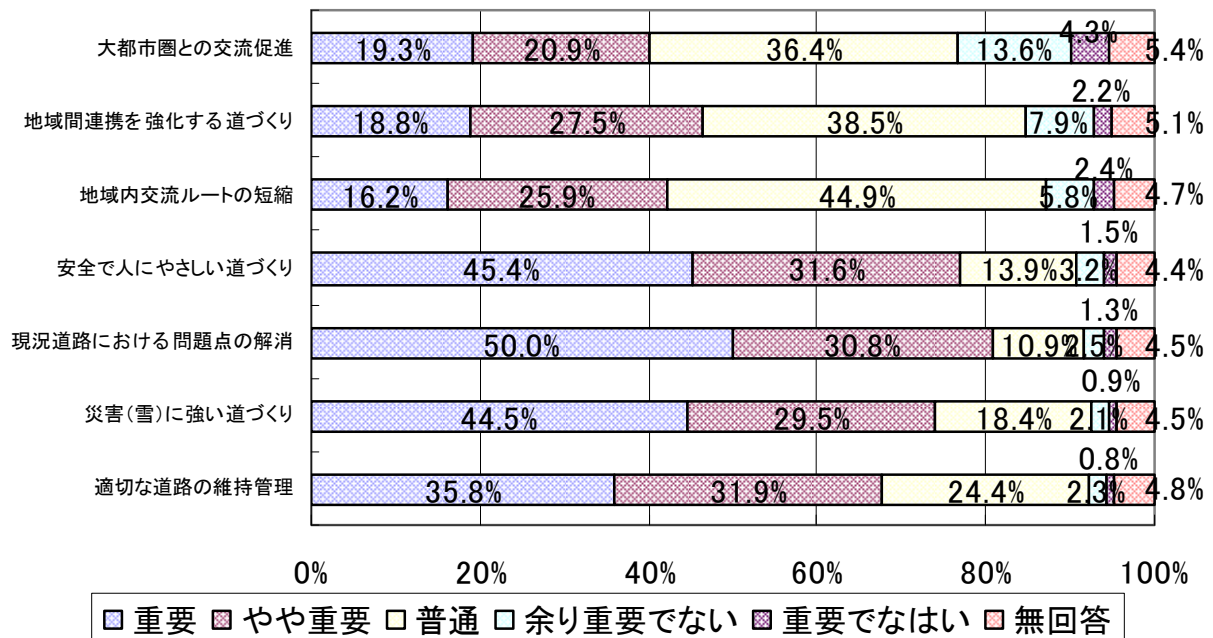


図-10 具体的事業に対する重要度（構成比）（%）

問 1 1 : 今後の福井市の道づくりにおいて、事業を進めるうえで重要な視点についてお伺いします。
(1つずつ選択)

(1) 全体の傾向

全項目において、「重要でない」・「余り重要でない」を選択した回答者は少なくなっています。

「関連事業との整合性」及び「事業の効率性」については、「重要でない」・「余り重要でない」を選択した回答者が約2割を占めています。

表-11 事業進捗に必要な視点

| | 重要でない | 余り重要でない | 普通 | やや重要 | 重要 | 無回答 |
|-----------|-------|---------|-----|------|-----|-----|
| 事業推進の容易性 | 44 | 127 | 636 | 367 | 202 | 77 |
| 関連事業との整合性 | 105 | 211 | 471 | 328 | 260 | 78 |
| 事業の効率性 | 99 | 199 | 399 | 376 | 310 | 70 |

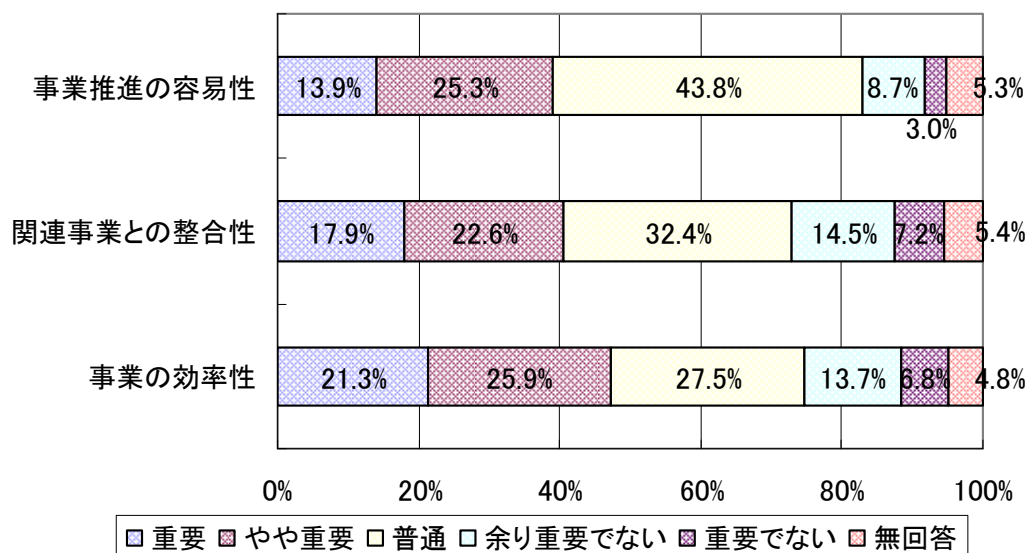


図-11 事業進捗に必要な視点 (構成比) (%)

今後道路の高齢化が急激に進み、道路を効率的に守っていくために、「計画的な維持管理による道路の長寿命化」が必要であると考えています。そこで、今後の望ましい維持管理のあり方についてお伺いします。対象は“あなたがお住まいの地域の道路”です。

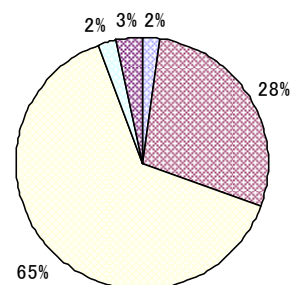
問 1 2 : 福井市の道路維持管理に対して、どのような視点を重視すべきと考えますか。(1つ選択)

(1) 全体の傾向

「定期的にパトロールし、壊れる前に手入れする」の項目が 65% で大半を占めています。次いで「定期的にパトロールし、発見時に補修、使えなくなったら造りなおす」の項目が 28% で約 3 割を占めています。

表 1 2 維持管理に重要な視点

| | |
|---------------------------------|-----|
| 手をかけず使えなくなったら造りなおす | 33 |
| 定期的にパトロールし、発見時に補修、使えなくなったら造りなおす | 411 |
| 定期的にパトロールし、壊れる前に手入れする | 930 |
| その他 | 32 |
| 無回答 | 47 |



| |
|-----------------------------------|
| □ 手をかけず使えなくなったら造りなおす |
| ■ 定期的にパトロールし、発見時に補修、使えなくなったら造りなおす |
| □ 定期的にパトロールし、壊れる前に手入れする |
| □ その他 |
| ■ 無回答 |

図 1 2 維持管理に重要な視点

市民参画の視点から、道路の維持管理においては、皆さまと共に道づくりを行っていくことが重要であると考えています。そこで、皆さまの生活道路に対する関わり方についてお伺いします。対象は“あなたがお住まいの地域の道路”です。

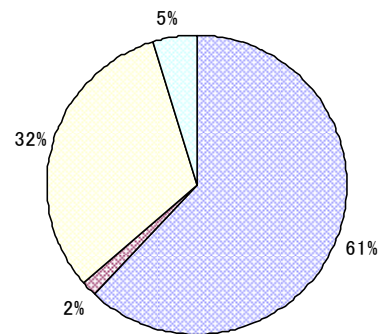
問 1 3：今後の福井市の道路に対して、地域住民として関わりを持つことについてどう考えますか。
(1つ選択)

(1) 全体の傾向

「賛成」の回答数が 900 票で約 6 割を占めています。一方、「反対」の回答数が 23 票と少なくなっています。

表-13 道路行政への参画について

| | |
|-----------|-----|
| 賛成 | 900 |
| 反対 | 23 |
| どちらともいえない | 462 |
| 無回答 | 68 |



■ 賛成 ■ 反対 □ どちらともいえない □ 無回答

図-13 道路行政への参画について

問 1 4：福井市の道づくりにおいて、どの程度関わりを持てますか。

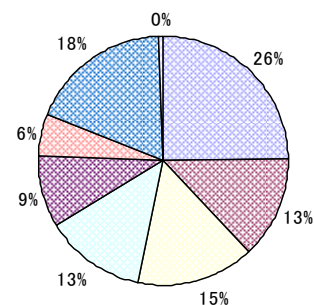
(問 1 3 で「賛成」と答えた方) (すべて選択)

(1) 全体の傾向

「社会奉仕活動」を選択した回答者が 26%で最も多く、次いで「アンケートでの意見提供」が 18%となっています。その他の項目は各々約 10%を占め、「意見提供」が 6%と一番低くなっています。

表-14 関わりを持てる内容

| | |
|-------------|-----|
| 社会奉仕活動 | 592 |
| 美化活動 | 322 |
| 除雪ボランティア活動 | 365 |
| 見守り隊のような活動 | 311 |
| 道路管理補助 | 224 |
| 意見提供 | 133 |
| アンケートでの意見提供 | 439 |
| その他 | 11 |



■ 社会奉仕活動 ■ 美化活動 □ 除雪ボランティア活動
□ 見守り隊のような活動 ■ 道路管理補助 □ 意見提供
■ アンケートでの意見提供 □ その他

図-14 関わりを持てる内容

福井市の道路に関するアンケート調査ご協力をお願い

～皆さまのご意見をお聴かせ下さい～

福井市では、人口の減少や少子高齢化、厳しい財政事情等の問題を抱える中、「どのような観点を重視して、これからの道づくりを行っていくのがよいか」について検討を進めています。また、市が管理する道路は、2,000kmを超え、安全な道路を維持していくためには、これまで以上に効率的かつ計画的な取り組みが必要となっています。

そこで今回、市民の皆さまに『日頃利用されている道路に求める役割』や『今後、市が整備する道路の将来像』などについてお伺いし、今後の道づくりや、安全な道路を維持するための取り組みの方向性を探るための基礎資料とすることを目的として、アンケート調査を実施することといたしました。

今回の調査の実施にあたっては、市内にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出した3,000人の方々に無記名でご回答をお願いしております。また、裏面の内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で同意をいただける場合は、記名欄にご記名をお願いしています。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成21年8月

福井市長 東村 新一

【ご記入にあたって】

1. あて名のご本人がご回答ください（代筆はかまいません）。
 2. ご回答は、**あてはまる番号に○をつけてください**。なお、質問によって、回答数を「1つだけ」「複数」などと指定するものがありますので、ご注意ください。
 3. ご回答が「その他（ ）」の場合には、番号に○をつけ、（ ）の中に具体的にその内容をご記入ください。
 4. 調査票は3枚あります。
ご記入後は、本状を含め、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、**8月26日（水）まで**にご投函くださいますようお願いいたします。
 5. 回答していただいた結果は平成22年3月頃にホームページにて公開予定です。
- ※ この調査でご回答いただいた結果は、すべて統計的に処理をし、他の目的には一切使用いたしません。

【お問い合わせ先】 福井市役所 建設部 道路課

企画係 松山・疇山

TEL 0776-20-5560

FAX 0776-20-5563

E-mail douro@city.fukui.lg.jp



福井市

※ 回答者の記名について

本調査は、表紙で記載のとおり、無記名でお願いしておりますが、本調査の結果、福井市の道づくりの方向性を探る上でさらに詳細な調査が必要となった場合、今回、回答していただいた皆さまに対して、再度アンケート調査を実施したいと考えております。

そこで、福井市が追加調査を実施する際に、再度ご協力いただける方は、下の記名欄にお名前・ご住所のご記名をお願いします。

上記以外の方は、無記名でかまいませんので本調査にご協力をお願いします。

お名前

ご住所

●あなた自身のことについて

あなた自身のことについてお尋ねします。

以下の項目について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

問1〔性別〕 あなたの性別をお答えください。

- 1 男性 2 女性

問2〔年代〕 あなたの年齢をお答えください。

- 1 18～29歳 2 30～39歳
3 40～49歳 4 50～59歳
5 60～69歳 6 70歳以上

問3〔職業〕 あなたのお仕事をお答えください。

- 1 自営業者 2 サラリーマン・公務員等
3 アルバイト・パート 4 主婦・主夫
5 学生 6 無職
7 その他（ ）

問4〔利用手段〕 あなたは主に、どのような手段で道路を利用されますか。（複数回答可）

- 1 自動車 2 公共交通機関
3 自転車 4 徒歩
5 その他（ ）

問5〔居住地区〕 あなたは現在、福井市のどの地区（公民館区）にお住まいですか。

| ブロック | 地区名 | | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| あたご | 1 木田 | 2 豊 | 3 足羽 | 4 湊 | | | | |
| 不死鳥 | 5 春山 | 6 宝永 | 7 順化 | 8 松本 | 9 日之出 | 10 旭 | 11 日新 | |
| みなみ | 12 清明 | 13 東安居 | 14 社南 | 15 社北 | 16 社西 | 17 麻生津 | | |
| あずま | 18 和田 | 19 円山 | 20 啓蒙 | 21 岡保 | 22 東藤島 | | | |
| 九頭龍 | 23 西藤島 | 24 中藤島 | 25 河合 | 26 森田 | 27 明新 | | | |
| 光 | 28 安居 | 29 一光 | 30 殿下 | 31 越廼 | | | | |
| | 32 清水西 | 33 清水東 | 34 清水北 | 35 清水南 | | | | |
| 川西 | 36 大安寺 | 37 国見 | 38 鶉 | 39 棗 | 40 鷹巣 | 41 本郷 | 42 宮ノ下 | |
| 足羽 | 43 酒生 | 44 一乗 | 45 上文殊 | 46 文殊 | 47 六条 | 48 東郷 | 49 美山 | |

裏面へ続きます

●少子高齢社会の進展により、税収の不足による財政難など、様々な問題に直面することが予想されます。このような社会情勢のなか、道路には様々な役割がありますが、あなたは、どのような視点を優先して道づくりを行うことが大切かをお伺いします。
なお、対象は“福井市の道路すべて”を対象とします。

問6 道路は、様々な手段によって利用されます。あなたは、今後の福井市の道づくりにおいて、以下のどの利用者の視点に立って、道づくりを行うべきと考えますか。優先度が高い番号を3つ選び、番号を挙げてください。

- 1 自動車の走行しやすさ
- 2 歩行者の歩きやすさ
- 3 自転車の走行しやすさ
- 4 公共交通の利用しやすさ（※パークアンドライドを含む）
- 5 その他（ ）

優先度が高い項目

1位

2位

3位

※パークアンドライド：自宅から自家用車で駅やバス停まで行き、車を駐車させた後、バスや電車等の公共交通機関を利用して目的地に向かうシステム

問7 あなたは、今後の福井市の道づくりにおいて、特にどのような効果を期待しますか。あてはまる番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

- 1 目的地に早く、快適にたどりつける効果
- 2 道路の多様な活用により、人や物の行き来を盛んにして地域の活力を高める効果
- 3 道路の沿線に、スーパーや病院ができて、日常生活が便利になる効果
- 4 街路樹が植えられたり、美しい舗装などをすることによって街並み景観を良くする効果
- 5 災害時(地震など)に物資が運べるなど、安全な暮らしを支える効果
- 6 その他（ ）

●福井市の道路に対する、現在の満足度についてお伺いします。
なお、対象は“あなたが普段お使いの福井市内の道路及び福井市内と他市町を結ぶ幹線道路”です。

問8 あなたは、現在の福井市の道路の現状についてどのように感じていますか。あてはまる番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

- 1 量的(道路の延長など)にも質的(使いやすさ、便利さ、快適さなど)にも十分である
- 2 量的には十分整備されているが、質的には整備されていない
- 3 量的にも、質的にも、もう少し整備するべきである
- 4 量的にも、質的にもまだまだ整備するべきである
- 5 その他（ ）

問9 福井市の道づくりにおいて、現在取り組んでいる具体的事業(例)について、事業ごとの満足度についてお伺いします。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

| 具体的な事業(例) | 施策項目 | 満足度 | | | | |
|--|----------------------------|-----|------|----|------|----|
| | | 不満 | やや不満 | 普通 | やや満足 | 満足 |
| ・大都市圏と福井との交流促進、連携に必要な不可欠な高速道路や高規格道路の整備促進 | 大都市圏との交流促進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・郊外と市街地とを結ぶ幹線道路の整備 | 地域間連携を強化する道づくり (行動圏の拡大) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・集落間を結び、身近な生活を支える道路の整備 ・自宅から普段利用するお店等へ行きやすくするための道路の整備 | 地域内交流ルートの短縮 (活力ある地域づくり) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・通学路に歩道を設けることや、歩道と車道の段差を解消する(バリアフリー化)道路の整備 | 安全で人にやさしい道づくり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・道路幅員が狭い区間や見通しの悪い箇所の改善 ・交通事故多発区間や交通混雑が発生する交差点の改良 | 現況道路における問題点の解消 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・災害(雪害を含む)の恐れがある危険箇所の改善 ・幹線道路の消融雪施設の整備 | 災害(雪)に強い道づくり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・舗装や側溝の補修(振動の軽減・穴埋め、側溝蓋の入替えなど) ・老朽化した橋梁の計画的な維持管理 | 適切な道路の維持管理 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

裏面へ続きます

●福井市の道づくりを進めるにあたって、今後、重要な視点についてお伺いします。
 なお、対象は“あなたが普段お使いの福井市内の道路及び福井市内と他市町を結ぶ幹線道路”です。

問10 福井市の道づくりにおいて、今後重点的かつ集中的に取り組むべき具体的事業(例)について、事業ごとの重要度をお伺いします。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

| 具体的な事業(例) | 施策項目 | 重要度 | | | | |
|--|----------------------------|-------|---------|----|------|----|
| | | 重要でない | 余り重要でない | 普通 | やや重要 | 重要 |
| ・大都市圏と福井との交流促進、連携に必要な高速道路や高規格道路の整備促進 | 大都市圏との交流促進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・郊外と市街地とを結ぶ幹線道路の整備 | 地域間連携を強化する道づくり (行動圏の拡大) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・集落間を結び、身近な生活を支える道路の整備 ・自宅から普段利用するお店等へ行きやすくするための道路の整備 | 地域内交流ルートの短縮 (活力ある地域づくり) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・通学路に歩道を設けることや、歩道と車道の段差を解消する(バリアフリー化)道路の整備 | 安全で人にやさしい道づくり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・道路幅員が狭い区間や見通しの悪い箇所の改善 ・交通事故多発区間や交通混雑が発生する交差点の改良 | 現況道路における問題点の解消 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・災害(雪害を含む)の恐れがある危険箇所の改善 ・幹線道路の消融雪施設の整備 | 災害(雪)に強い道づくり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・舗装や側溝の補修(振動の軽減・穴埋め、側溝蓋の入替えなど) ・老朽化した橋梁の計画的な維持管理 | 適切な道路の維持管理 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問11 次に、今後の福井市の道づくりにおいて、事業を進めるうえで重要な視点についてお伺いします。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

| 具体的な事例 | 施策項目 | 重要度 | | | | |
|---|-----------|-------|---------|----|------|----|
| | | 重要でない | 余り重要でない | 普通 | やや重要 | 重要 |
| ・地域住民の協力体制が整っている道路を優先して整備する(道路用地をすみやかに提供し、事業に協力するなどの体制が整っている) | 事業推進の容易性 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・北陸新幹線や区画整理事業(中心市街地の再開発)など、他の事業との協働した事業を優先する | 関連事業との整合性 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ・建設費用が高くて、時間短縮や交通事故減少など、事業効果が高い道路を優先的に整備する | 事業の効率性 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

●福井市では高度経済成長期(1960～70年代)に建設された道路が多く、今後、道路の高齢化が急激に進みます。道路を効率的に守っていくために、「計画的な維持管理による道路の長寿命化」が必要であると考えています。そこで、今後の望ましい維持管理のあり方についてお伺いします。
なお、対象は“福井市の道路すべて”を対象とします。

問12 あなたは、福井市の道路維持管理に対して、どのような視点を重視すべきと考えますか。あてはまる番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

- 1 手をかけず、使えなくなったら造りなおす
- 2 定期的にパトロールを行い、壊れているところを発見したら補修し、使えなくなったら造りなおす
- 3 定期的にパトロールを行い、壊れる前にこまめに手入れして、長く大切に使う
- 4 その他 ()

裏面へ続きます

●福井市では、市民協働の推進を条例で定め、市民参画によるまちづくりを進めています。市民の皆さまにとってより魅力的な道路を目指していくために、道路の維持管理においては、皆さまと共に道づくりを行っていくことが重要であると考えています。そこで、皆さまの生活道路に対する関わり方についてお伺いします。
なお、対象は“あなたがお住まいの地域の道路”です。

問13 あなたは、今後の福井市の道路に対して、地域住民として関わりを持つことについてどう考えますか。あてはまる番号を1つ選び、番号に○をつけてください。

- 1 賛成
- 2 反対
- 3 どちらともいえない

問14 問13で「賛成」と答えた方にお聞きします。
あなたは、福井市の道づくりにおいて、どの程度関わりを持てますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 道路上のゴミ拾いや側溝の清掃、歩道の草刈り等の社会奉仕活動
- 2 地域で花を植えたり、街路樹を管理する等の美化活動
- 3 除雪車が入れない狭い道路の除雪や家の前の雪かき等の除雪ボランティア活動
- 4 子供やお年寄りが安心して通行できる、見守り隊のような活動
- 5 地区内パトロールを行い、道路状況を市に伝える等の道路管理の補助
- 6 市の策定する道づくり計画への意見提供
(パブリックコメントや計画策定委員会への参加など)
- 7 今回のようなアンケートでの意見提供
- 8 その他 ()

●その他

問15 その他、これからの福井市の道づくりについて、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。